

druva inSync

PC、モバイル、クラウド上に分散するデータを 一元管理・保護

Druva inSync（ドルーバ インシンク）は、エンドポイントデバイスおよびクラウドアプリ向けのクラウドネイティブなデータ保護サービスです。社内のあらゆるエンドユーザーデータを自動的にバックアップし、データの復元、ランサムウェア/情報漏洩対策、データの可視化や分析など、さまざまなデータ保護機能を提供します。

いつでもどこでも、企業データを保護



inSyncは重要なデータがエンドポイントデバイスやクラウドアプリのどこに存在していても保護を可能にし、特許取得済みのグローバル重複排除およびWAN最適化機能により高速かつ軽量なバックアップを実現します。また直観的なセルフサービスの復元機能により、データ損失時やランサムウェア感染時、新しいデバイスへの切り替え時にも、即座にデータにアクセスし作業を再開することができます。

デバイス紛失時、データ流出を防ぎます



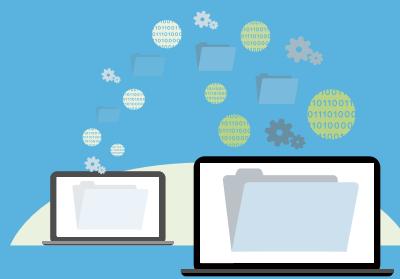
PCやモバイルデバイスが紛失や盗難に遭った場合、企業データへの不正アクセスや情報漏えいの危険性が発生します。ファイル強制暗号化、位置情報追跡、リモートワイプ、ローカルワイプにより、データへの不正アクセスを保護できます。さらにバックアップデータを参照することでデバイス上に存在したデータを簡単に把握したり、デバイスが見つかった場合に簡単に復旧したりすることができます。

企業データのガバナンス



組織内のユーザーデータが集約されることで、従業員の生産性に影響を与えることなくリスクの監視や監査、調査が行えます。退職者のデータ保全、eDiscovery向けの訴訟ホールド、GDPRや個人情報保護法などデータ保護規制/コンプライアンス遵守向けツールを利用できます。また、ユーザーのデータ操作や管理者の操作を時系列に閲覧できる、改ざん不可能な監査証跡も提供されます。

OS移行とデバイス更新



inSyncのダッシュボードを使用することで管理者は単一画面で大規模な移行プロセス全体を管理し、データとシステム設定の自動バックアップを実現することでデータ損失リスクを回避できます。統合一括導入ツールとセルフサービスのリストアを使用することでITリソースと時間を削減できます。また、いつでもデータにアクセスできるため、移行処理中もユーザーの生産性は低下しません。



サービスプラン

		Enterprise	Elite
データソースごとのデータ保護（バックアップ、リストア、アーカイブ）			
エンドポイントデバイス (windows、Mac OS X、Linux、Android、iOS)	提供なし	○	○ ※ Microsoft 365、Google Workspace、各 Elite ライセンスとの bundle 版のみ
Microsoft 365 (Exchange Online, OneDrive, SharePoint Online, Teams, Groups) Google Workspace (Gmail, Google Drive, Google Share Drive)		○	○
Salesforce (Commercial, Sandbox) バックアップ、メタデータリストア、複数 Organization、アーカイブ		○	○
情報ガバナンス機能（エンドポイントデバイス、Microsoft 365、Google Workspace）			
メタデータによるファイル・メールの検索 ファイルおよびメールのメタデータ横断検索、検疫、削除		●	
eDiscovery 対応 訴訟ホールド、事前カーリング選別、HTTPS コネクタ		●	
機密性の高いデータガバナンス 規制またはポリシー管理されたデータの追跡、監視、リスクアラートの自動化	オプション	オプション	
導入と管理向けの機能（エンドポイントデバイス、Microsoft 365、Google Workspace）			
複数リージョンから保存エリアを選択 / シングルサインオン (SSO) / Microsoft Active Directory (AD) 連携 / 委任管理		●	●
退職者のデータ保持 退社したユーザーのデータ保持		● ※1	● ※1
その他機能			
※エンドポイントのみ デバイス更改 / OS 移行 / MDM 連携 MobileIron、AirWatch、Mass360 との連携		●	
※エンドポイントのみ 情報漏えい対策 (DLP) 位置情報追跡、ファイル強制暗号化、リモートワイプ、自動削除		●	
※エンドポイントのみ 統合一括導入 (マスデプロイメント) クライアントソフトの一括サイレントインストール		●	
※Salesforce のみ GDPR / CCPA コンプライアンス (SAR, RTBF)		●	
※エンドポイント、Microsoft 365、Google Workspace ランサムウェア対策機能 (コア) セキュリティイベントダッシュボード、異常振舞検知、SIEM 連携、ロールバック	オプション	オプション	
※エンドポイント、Microsoft 365、Google Workspace ランサムウェア対策機能 (アドバンス) スナップショット隔離、マルウェアスキャン、キュレートリカバリ (SPO 含む)	オプション	オプション	

※ 同一エディションの「○」を選択して必要ユーザー数を購入します。「●」はサポートする機能です。「オプション」表示は別途有償ライセンスが必要です。
※1: 退職者用 (Preserved) ライセンスはデフォルトでアクティブライセンス数の 10% が無償提供されます。これを超えて必要な場合、有償購入が可能です。



バックアップやデータ保護が必要となる主な例

✓ ランサムウェア出口対策

ランサムウェア感染により強制的に暗号化されてしまったファイルを感染前のスナップショットから暗号前の状態に復元できます。

✓ 事業継続計画 (BCP) 対策

クラウドへのデータバックアップによりデータ消失リスクを回避し、障害や災害時でも迅速に企業データにアクセスできます。

✓ 会社貸与のPC や携帯端末の紛失対策

紛失した端末に入っていたデータを確認し、適切な対処が行えます。また遠隔操作でデータ消去が行え、流出前にデータを削除できます。

✓ PC 交換時のデータ移行

ユーザー端末を常時バックアップしているため、OS 移行時やデバイス交換時のデータ移行が簡単に実行できます。

✓ 監査、訴訟への対応

ユーザーのデバイスを収集しなくとも、組織全体で全データを分析、検索可能。ユーザーによるデータの削除や隠匿を防ぎます。

✓ テレワーク端末のデータ復元

予期せぬデータ破損や意図しないデータ削除を行った際にテレワーカー自身が即座にデータを復元できます。

当社はDruva製品のディストリビューターです。

製品選定から導入、日本語サポートまで全てお任せください。



デジタルテクノロジー株式会社

<https://www.dtc.co.jp/>

[東京] 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-23-1 エンパイアビル
MAIL : sales@dtc.co.jp

[大阪] 〒530-0001 大阪市北区梅田1-13-1
大阪梅田ツインタワーズ・サウス 15F
MAIL : osaka@dtc.co.jp